聖戦のロ火。蘆溝橋

支那側の故意發砲

第三者使嗾の證據歷然

首相奏上



令族親室皇 ^{決可御件の正改} 大禮服正裝の場合も

軍装または通常服に

諸御儀を御省略

中村前軍司令官の功績

粒衣糖。滤油 切るで、外殼は胃

リバの粒を横に

職の過俗は決定との概が完全に実

の軟かい油塊です の糖衣に保護され 腸で溶け易い敷層

大橋次官と要談 「東京原四」駐日ペンカリー公便 ココラル・ウエーグ氏は七日年後 四時半所存信に大郷水原を説明。

ウ洪國公使



定原に含まれます。 変原に含まれます。 変原に含まれます。 変原に含まれます。 変形が表現でき な対象の中に、分か。 の対象をに測定さ

大人一日二

松垣征四郎 二等功三級 電中將從三位











海鷺、重慶を空襲派

なる見悟!

ベルー、エクアドル兩軍





0

田 遪

即るな

說社

行賞のことを拜

1

上業と輕工業

製品が輸出されてあることによっ

水隆一 (類系山政司)(握口 復男) ひ前物讚大。

胡堂

▲東西美談逸話集──▲一問』 栽培と採

池 三山 彦田 兒下

指導者の座談會青年學校生徒と

彦が海大の地では、大きのでは、たらの

▲名家寫眞訪問□ ▲名家寫眞訪問

- グラィダー 繪解き 誌上國 策回 覽板

口本は世界 **石炭增產大畫報** 所長杉油保吉

六の後の世界を語る

新連載・

武男

馬淵逸雄

太田宇之節

日出海

郎賴江原徽田里藤七黑樹辻

横精

再建工作に邁進

日支一體を最高目標

と國際資源の開發、輸出産業育成

石炭では中支唯一の機用炭礦が占

中南支産業振興

ら属の日支經濟合作を誘導する

年職に比して小ジワや肌のタルス、シミ、吹出物が目立つとか

交通、運輸業

製鹽

業

女性 ホ

ŧ

ン

ギナンクラ

---中國産業開發を顧る

がは資本と技術の缺乏により使ら 家では後来一部が資の鑑食に任された 整数

素解は占領地域の職大に伴ひ

次に個々の事業別に開發状況を見

顔ばかりか

参山、元山、満津、羅津を指圧港

石油有限會社

海陸連絡の

體化

九港に海務官を設置 以間の中野樹から披掘した特別化 | 帯極行数に際しては文字通り官

職化の一つたる維務一一騰化の最初の駒野的真現となら

職の上に於て、最初の民間人の言語、総合連用の職がその人事の

の総獄は二百四十一萬圓に密

府財務局への報告によれば境

來通りに發行ノ錢の補助貨幣は

るに至ったが朝戦銀行より本

の献金運動によって献金され

★ 一級献金を行ふための退 流言に迷ひ、例へば網布

指導陣容を強化

邑面に専任技手設置

合統理整に社二

農業の地下水利用 『試錐を實施 各道直營工事割當決る

鮮滿放魚養殖

鮮内の損害保険會耐

統制會に統制必至

本府の監督權が問

題

二割以内引上か朝鮮の公定料率

以郊の他目で屠來の開墾適期、財・するものとして期待される「餓蛇」 を求められない水利不安全帯や帝。これが示成の順は武總對張に貢獻、蘇原を求められない水利不安全帯や帝。これが示成の順は武總對張に貢獻、蘇原 たが本年度売買り全職に三百五十ケ所の地

水恒常化の第一歩を踏み出すこととなった

公定價格制定スダレ、陶磁器

| | 朝賦火災海上別途會社能に在戦各ししるも、實際上は朝戦に本社を過く



京電工事完成

井物館の韓威で近く五台銀着する一企業合同の質価調査を質施したが

物資交流を中心に 專門的檢討

愈よ貿易協議會開催

◇……朝取實物出來施

ネ四五圓六▲朝鮮石油新一七圓六 夕刊後の市況

近が大空二十四五分方の第上げとなってある。 近の大空二四五分方の第上げとなってある。 近の大空二四五分方の第上げとなってある。 が完備して居らぬので大概平均二所大設備・常明施設が内地より多 あるが、朝鮮の場合は

統制令に就いて

物價000

丹羽文雄著新

▲しはど日本海ルー 蘇

に職してゐる中小縣工業者の企業 るため本年七月十五日現在できら時載終海統制の際化につれて苦魔 その後の住台監渉状況が不明であ

ととになり、とのほど左記事項にに第二回企合質情報査を實施する

企業合同を促進

第二回實情調查實施

沙 熱朝鮮商業

創立 明治三十二年

淋疾にコノファ

5

見山本質音音

福刷出來

社 造 改 BT-LMBMR.Z市京東 番二〇四八京東著張

からだまでが… に ル 觸感と味香たし適も最に人本日 X

会はの職局で、女性の魔を肥一性は、十中の八九まで潜化原戦 ナンカブセル」とは、若い戦勝にするなどは、全くどうかと 野殿郎・大きからが迎されるお の かれら、この理解ホルモン 選がません。女性にとつて観が、モンこれな楽術は、現態はれるお の かいからが でなく、内容にとに入る かったせん。女性の 花がゆきわたらないからです。 に確認させる、たとに成功したものには、その人の戦略放射が 今許判の弟女性ホルモン 子 のです。 といからが変が できない といからが迎されて、よから配幣が通じて、た身あら配幣が通じて、た身ありには、その人の戦略放力だけを出出し、それ という はい ことにより という はい ことにより という はい ことに成功したものには、その人の戦略放射が かったり という はい ことにより という はい ことにより という はい ことに かいり ことに ないり ことに ないり ことに かいり ノろけつを氣

ッぞるるがイパス 今わが國の上にはスパイの網が、がんじ今わが國の上にはスパイの網が、がんじた財政人だけとは限りません。 でも艱善関でも、助禁に関する限り、心は許せない。又日本人でさへも、たとへて地がないにせよ、関家の事や會社書のぶした対義とをおったりません。原則授者でたりすると、それがその儘スパイに捨てたりすると、それがその儘スパイに捨てたりすると、それがその儘スパイに捨てたりすると、それがその儘スパイに捨てたりすると、それがその儘スパイに捨てたりすると、それがその儘スパイに捨てたりするとでは、関家の事や會社を必要したの目間見たなる事態に行せれてゐる。これと解的自信像が不断に行せれてゐる。これと解の思えを信念のもとに慎相と談略とする。



川府内の學校巡り中

. / 他國民

端座默想の修練

〇〇第士の寫真が散懸といるに離

聖戦完遂を誓と

各地で嚴肅な記念式

方午前八時には水原神社で

を施 長温 那溜力 職能ではレソ 献終することになってゐる

長足の發展に

網信通道機京

協力してゆ 山本警務主任着任談

脚氣と栄養に

この劉耀維と東元諸氏の劉安後 と得てひとの南北の劉雅維と東元諸氏の劉安後 法令の周知へ 石川經濟主任 着任の威想談 着任の威想談

實戦さながら

敢闘!火を吐く

事變記念郷軍

際は一段緊迫を加べつよあるに當り國際

本多三郎氏

驀進する愛國譜

寫眞入り慰問に大口ものが殺倒

道保安課へ榮轉

大であつたが、今般轉出を見 **通航制、開取引速衍、抗速衍展**

伊藤署長着任

子と、卓越せる技術による最際 図に於て之が嚆矢たる榮譽

高の純粹度とにより全國醫界に

膝 第一製藥株式會社

東寶映畵劇場

み

水出来他を産病と 津 清津新井藝房城 新 井 栗 房

たが一番が多茸トニク

肌の生活力を高め爽やかな感觸でお 化粧下に が乗りに がか上めに 刺とした岩肌を創る て出ャケを防ぎ、潑 M 想的な整肌料 康美 0

蓄膿痤面

淋巴腺炎 平 耳 炎

齒槽膿漏 **◆**內服…殺菌…

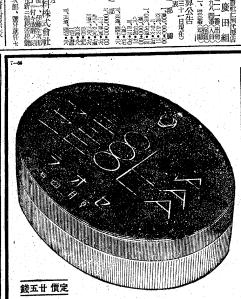
南 荷狀球菌・連鎖狀球菌・ 法の發見は、世界の醫學史上 源となる諸種の細菌に對し直 喰菌力を細胞に賦與する化學

見弱虚・核結・膓胃 應用過寒研究所 遊 部

さ更に蛋白質脂肪分の高度消化

諸族の像防己治療、虛腸兒の体質改善、妊養以上主要性分の相乗作用は、胃腸機能の旺盛 育期に不可欠の要素 成長促進因子さして、お子雄の登 器出性分泌の抑制、骨骼の榮養 緒核病鼈の石灰化、毒素の中和。 氏百五十單位の糖化力

0 ビタミンB群 盆中 沈著を促し、粘膜の抗菌力を造る骨骼の正常發育さ結核病癥の石灰 豫防さ治療、細胞の賦活作用。 食慾の振起、疲勞の恢復、脚氣の



齒 時 磨 代 12 は ť なりま 力 0

ラヂウム製薬株式會社

部品薬舗本鹼石ワツミ〇 橋本日京東

實現性ある運動を

| 電寒部無間膨を中心に震撃が致露 | 電寒部無間膨を中心に震撃が致露 | 電寒部無間を中心に震撃が致露 | 電機を置め、田田御井以下中名 | した、戦談中電景なものを拾ると 出路 まづ官との連繋 平壤 海州有志懇談會

即副副曹頫(紡羅麦海(総成戦師が遊められ、魏て総成戦)「終了セチリン等王擅と自戦祭開め、武職を行って四兵をあり、四戦略的終職は日、職・戦後を記し、「貢献すたが、今回また處脈は日黙し、

収穫、一昨年の倍 質に二週間以上の早期完植 こゝ五ケ年の新記錄 作稲の南慶 想豫いし嬉

職の十四年度と比べると常と二四。

・職の十四年度と比べると常と二四。

・職の十四年度と比べると常と二四。

・職の十四年度と比べると常と二四。

・職日は中部志願正改変に帰来等失の

・職の十四年度と比べると常と二回。

・職日は中部志願正改変に帰来等失り

・職の十四年度と比べると常と二回。

・電目に方るので、

・職の十四年度と比べると常と二回。

・電目に方るので、

・職職がなり、

・電話では、

・場の十四年度と比べると常と二回。

・電目に方るので、

・職職がなり、

・電話では、

・電話で

九日禄労働、金が明建学処女分と明した。因に饗留の環境は四日現代を日本の一番山南京県町三ノ八一ながらこれを総職してみた事が戦 累計四百十七名 慶南の《痘瘡史》正に新記錄

咸南から百六十萬貫

発離北道縣合分會 | これがため、製行々ひかり々急行 関軍人會 | め二時間片至二時間離れて大邱石

戦場馳驅の勇を以て

再起君國に報ぜん

総北洋丸により威廉協議ならびに甘五日から同甘九日にわたり試験 鰮群沖合を北上

| 本日 | 歌語では声動や来裏歌の | とおとし十一目から三月までは | 対する | 対す

來月は更に下ります

青物果實の最高價格改正

騰勢やつと一

一百名限り無料で親切に 一百名限り無料で親切に 一百名限り無料で親切に ではい毒で苦しむ人へ

下し蔡門の

代燃車界に劃期的發明

街の研究家に相つぐヒツト

他食物問題、紫の問題からさ 側の研究家の手によって代用燃料

セチリンガスをもつて完全に成版 | 行第一〇一列車は東京を中止した| は勿職各種寮邮製の耐力燃料はア | 大郎から拥定し張戦を行ひ、京城 (武統)耐測化器を成別し代級目制車 | 季晩型・郷大石管四三の各州車は

半ごろ府内福畠町一丁目一三永信

稻を病虫から救へ

都市で水谷中、美って窓店に落ち、「赤州」増入計畫に歌歌して二百」を勝動員をしめて第一家藤原政をたま、田でとないので「窓に添い」二千萬才が成を目標として頭鷹」 と解力、被節地に對する教授政治の心なた友達が學校に激乱。「「徳州」増入計畫に歌歌して「五」を勝動員をしめて第一家藤原政士のおより、「「本州」増入計畫に歌歌して「五」を勝動員をしめて第一家藤原版士のおより、「「本州」増入計畫に歌歌して「五」を勝動員をしめて第一家藤展版士のおより、「「本州」増入計畫に歌歌して「五」を勝動員をしめて第一家藤展版士のおより、「「本州」増入計畫に歌歌して「三」を勝動員をしめて第一家藤展版士のおより、「「本州」

京釜、大邱 | Cut 4 | 単介と略に整日敵でもの人。 を滅みて喉は海が変生の成態川熱防が止す所に在整中の因。 常の滅水が顕著があり限り込みが、成戦川熱防が上する。 という く、を滅めて喉は海があり、というな 作業中脫走

兩線は不通 南名は刑務所作察属で作業中、

散 ひがあるので道管

本書館でも前に鑿出載つもの

く、多黒の天候け 成北と京城へ

……漁場局の配給計算を塡ってみ 「咸郷」 鎌の集団配給は火丈夫か 一門五度七(前年十五度八)十 一門五度七(前年十五度八)十 日を築する、神合中心水圏は表 薪の贈り物

同七度三 五十

錢値上か

體水商議總會

住東上、去る一日醫南したが、左

は富地の富血重要問題たる地域の【編輯補】府際で曹重町四村豊富

金問題河村會頭談電力科會頭談

中よりの各部製の選起を行ったが 各部の部長は左の通り 各部の部長は左の通り 人 電楽観景(関方観次郎 人 元歌語長 田本観三 人 元歌語長 田本観三 【瀬浦】全南郷麓震長からを見小野滿浦署長着任 市氏は家族同年五日午前十時五十昇進し満浦署長に祭轉した小野虎【滿浦】全国經路最長から整続に

中風に罹る

H

"四四 つの條件

マンナーシン「イマッ」 「他なイマッ雑収物の」 「他なイマッ雑収物の」 「他なイマッ雑収物の」 「他来の際法の」 「他来の際法の」 、 1つ.つに書飯 | 成となって込む | 本語・ 10世 | 本書・ 10世 | 本 根人が多いが、リキシンを展用して ら適言な繁生さっすれば整変のし にがなく、主忠シンとを用して にが高、難応の主象不應でも次第 でしたが高、事にのとしてできる。 中風は快方

10人は、三百経験が一個五〇で、五百経験の関立の、十段を関立して、一年の大阪工のでは、三百経験が一個五〇では大阪工のでは大阪工のでは大阪工のでは、一年の大阪工のでは、10年のでは、10年の大阪工の



質にわたり否定全部の開放を厳密

(長津部) 松山繁(端川) 祭家公盛(永興郡) 松凼

生衛

美容 (呼ばなどを) 大学 (本の) 数名景集 (本の) 数名 (本の) 和名 (

會社を設置海州に油粕

中華商會ろぶ聲 美はしい親善ぶり 釜山に再歸熱

木浦】街部における衝撃であつ

文泰中學校 開校祝賀會

しませら

光州の華僑再出

改良を加へ

半 理 人和洋食に多年經論 を入用 希望者は京城機舶 を入用 希望者は京城機舶

来談下さい相談機能する大部への対象を表示さい相談機能である。

黄海道で技術員を動員し完璧陣 穀類、林檎下落

蠅の全滅法

数 轉つて売のから粉と一級に解出せ一切かよった優に配出で十分間視がをバッくと優いて十分間視があった優に配り、網に譲歩えに「中が間でする」と、網に譲歩るに「中が出現」と 果樹・野菜・庭木

神職講習會

をなし郷平均で一七、〇の弥職をなつてるる 令月中に着工 続**合學院** 動車

1 【咸賀】一大機械化國防觀察道場

宝一驅除に就て **農學士 今津 亮 三**

京日案內廣告の個一級の類片の後します
明明、明の類とはます
明明、明の類とます
明明、明の類とます

差者は順摩書所行本人**御来店**タイピスト(島女程度)一名 り珠島の出来る者 歌名

丸善森會社支店

特別案內

電本二八五

の方に相信調整する上記を表でして家信四、五十間程度創紹介にして家信四、五十間程度創紹介にして家信四、五十間程度創紹介にして家信四、女はアベートの質問

女中、八月本人死談の事。京城北米宮町の八十の番の町の一日本の一日本人死談の事 雜件

月 刊 維語 (內鮮一體) 外 開語 (內鮮一體) 外

まり、「日本の大学・日

貝沼梅子

電話意思は

全北傷痍軍人宣慧式と總會

を制造が開始する。 を制造が開始する。 を制造が開始する。 京城中央青県無 男女社員募集 事業ののでは 東京城中央青県無 大城中央青県無 東京城中央青県無 東京城中央青県



國際情勢緊迫の秋 銃後民よ奮起せよ。

か何えおいても國家総士への實践、班員に觀へる意識象器を研究した日本の語句に続いるというにはないが、上月の語句に続のある申させを行しる語であった『事業』家庭をはしばべる

隊の一行入京朝鮮農和青年

ルシラオヴァッ

罪飛行機を献納

撃る記念日の赤誠し

空の護りを固めよ

京畿道。京城府警防團が協力

台間はで部門訓練を實施

城 大 書 畵 展覽室」近く竣工し



御心配の万とざこほり

衣笠 產婦人科 ^{医学博士} 衣笠 茂 電本5912

***上野陽一選集

の歴史を誇る











製材木工機械







が『鮮鐵で『安全週間

れた桃色











櫻井製品 品質本位

降邦満洲國開拓に

科學と技術の援兵 半島の「學生部隊」近く出發

嬰生部隊』が十二日上後八時二十分京城兼の北戦総由列車でいよく出發する ととゝなった

腰原原による訳職職機を獲飾したが、今回観に京城府、府内各撃院職と帰力し八日から五日間に重り次の除職において蛇門職衆の第分を設置を埋するには先づ歌門職職の整剛選起して記跡であるといふので京郷道ではまきに翻山、江川、開城、水原の一分

わが皇軍・鐵壁の布陣

板垣新大將

のに関土十六期のトップを切って あた二十年後の昭和十五年編の艦

突發防空訓練

本ので機能所の機能では本年二月 | 田東した、今回の部郷は特に細胞、素と丁を贈で牟来りに異り聞きて銀銀ゼロやう不識の凱線が必要、時五十五万景波響養卵車で同地へ「門を順員して實観に取した綜合にの原政はの部及は「明和事に際し」記述「老妻の関係国が七日年後三 | 龍磯を刺し、嬰に市内「際に能」の単位は

事變を生き抜く。

逞し更生のリズム

『軍事援護授産所』の三女史

忠南鮮地方の豪雨禍

今日の天氣 墨模樣

室伏高信選集 谷口雅春選集 及松圓諦選集 苂



庭家

サイタミンB版名階の中に、新し り、これを含んを稼動に使するとサイタミンB版名階の中に、新し り、これを含んを稼動に使するとサイタミンB版名階の中に、新し リーニれを含んを稼動に使するとサイタミンB版名階の中に、新し ニュー・ジャー いツイタミンを獲見したことを接、白い毛が再び悪くなるものである

に俄暑よく採集調査観察研究するいけない。若し分らなければ憲長

第一放送

七・〇〇 宮城海洋(同) 九・三〇 宮城海洋(同) 正午(東)時報・歌鶴・今日のお 知らせ・天響見込

で ・ 天風見込・ 勝番組織告 のニュース

ニオース(城)頻繁通

朝の部

白毛の治るヴィタミン後見

欲して、おまけた跳れ懸ってお腹

してゐると人間の標神も自然に一カ、

をにしておきたいものです 毛楽融子は度々洗って滑

した場で洗ひます

防ぐためには石鹸を使はず 調砂末 (コップ一杯の湯

貯へて聞いて成用してゐるところ あるくらんですから、大へん の極雨に降る雨を

逍遙山で新種(カキライ)發見

ますが、田楠時の魔家にとつては かけがへのないものであるし水の

はどんな風でせう、和裝では腰の

常装ではそれが致命的なので

ので、狭して網絡がさらな

嫌な梅雨にも

等してあの鎌道のはしの石の上

お猫を整へて原味の構能する映単

病人に向かぬ海藻

盆の大内行燈

^{岐阜}提灯

た側の線が出る事受合ひです。 さい、贅肉が取れてすつきり

じ事で毎日輝けなければ効果。も中途で止さない事、滋養剤

◆雨水は立派な化料水に



【答】 人種により「ヒゲ」の濃 係する、若干は警官及び機械的刺 薄いがある、 従って 遺傳が關

日本のでは、日本ので

實元

葛

原

工業所薬品



山野跋渉につきせぬ興味と研究

したり衝倒したりして をつくらものや、ベビホウ、ヲナガヤママユ、サクサンのやうに絹糸 に蜂蜜を供給するもの、カヒコ・た有益なものにもミツバチのやう 害虫駆除の効あ 一枚と虫人用の箱(木製でもブ 機構品としては捕虫網、炭塩

のである。そして籐物の花上、點うにするがよい)とがあればよい

く関して虫を見付けたならばよく 採集はかやうに生きな知識ばか

海の子、海の歌(合唱)日本放き三〇(東)われらのうた。現は

東京・神田・神保・三丁目、日本の武と、世界の武と等々(十五年)

▲青年塵校(七月號)光榮輝くに

書は綴道歌員の爲に公用文の用字●鑑元用文講義(山中光次著)本

用 夏や 社 頻後の接収、電影を買の人、資血の人、産卵を (割ちピオスセリー)

整 位位 (別ちビオスゼリー11粒)

一日のビタミン必要量 大A A 二手單位

文 A 五千單



酵あがりの午後、泉城竹窓

門の高台に小平亮二氏岩を

その習性を知つ 虫の名を知り又

雄ビオスゼリ

をあげて下さい

然て喰べられるといる直接 野菜の栽培と識って直らに

選ぶと共に心泉の所上に奇

現在難山を經營、大切な並 味の花作りの悦びを識るのの増盛に蓋してゐる氏は趣

年生の時間」動『我は海の子』 ・110(以)メモ・110(以)メモ・110(以)メモ・110(以)メモ・110(以)メモ・110(以)メモ・110(以)メモ・110(対)をの第二のでは、110(は)

オ騰泉 五五(東)職場への放送。ラ

(東) 商工業の時間、職 ユース、海上無象(釜 やたらに歩いても駄目!腰の蜀盗 ちうらめたもの、コーセットなしなる様、毎日お歩きなさい、低し、その姿勢が思惑の姿勢になったら、抜れて、一人、ノタ人とに、一人ない。

買ひ物にいらしても一寸も戦では、とか、一見すくに看蹤わらてソックスに誤い氈といふ陰蛇で『お冬さんの緋をおわだりをいる陰い。』

あればお母さんの難次たなど

一〇版じ、何気ないお買物姿です、安一

が勢姿

せん、一良いなとと思ると

の夏を充分原しく働きませう、心してお手獣の愉しいキモノな

ひげが薄いいでせらか(往十里一鷹者)が出ません、生やす方法はながが出ません、生やす方法はない。 のカメムシを採った。

(東)軍國歌謠

觀察の結果これ

夜の部

業を得ることが田楽だのは能に探 | 大・IIO(東)歌領 乗の車である。 村岡 花子 新刊紹付

用量大人-一日-二粒・小人-一日-一粒

國際單位 A 五〇〇〇單位

ます。 必ず含有量が螺際単位で明記してある肝油製剤の効力はビタミン含有量如何にありビタミン

粒のビタミン含有量

| 大・二〇(城)軍報道の時間 | 大・二〇(城)軍報道の時間 カタンケイニ「ナッカキアシタウタンケイニ「ナッカキアシタ 京城龍山公立國民壓役兄童(作・『□年生の時間』兄童劉水の派』 明日のきょもの

肥らぬお子様には

を米剛生物化學感で遊べてゐる も明かにされたのである作用を削すのにも有効であること タミンの不足した結果で

三五家庭の時間然信を一五家庭の時間然信を

| B太郎|| ユーフォニック合唱|| | 大・〇〇 (東) お伽音樂 (浦) | 大・〇〇 (東) お伽音樂 (浦) | 大・〇〇 (東) お伽音樂 (浦) | 大・〇〇 (東) お加音樂 (浦) | 大・〇〇 (東) おいか | 大・〇〇 (東) | 大・

・二〇 ラジオアンピーアイサーシー・二〇 ラジオアンピーアイサー

何を食べ

蘭作りの醍醐味 外貨獲得にも一役と 樂しみを語る小平亮二氏 主張する所である

のですから綜合的効果はより ド劑の等量を配伍せしめたも 盾俊敏且つ適確です。

基へ更に一基ズルフオンアミ

作用は二基に比べてさらに少いや (東京朝日新開昭和十六年四)

四基ズルフオンアミド剤は…… 効力は大體二基と同様ですが、

戦死者も瞑せん

建國理想着々實現

注席四億同胞に告ぐ

國府成長に確信

軍基地設置、獨黒海に新

獨機敗敵を猛爆

遲疑逡巡を排撃す

國策遂行に邁進せよ

辭訓裁總南

だ歌然と興も無げにさし閉向いて立って、限に騙ると、暫くのあひ

と、久しく美衣美食肥へ塗つて、ふとわいる。 仔細はかうで

ルーにおき、戦苦型 はした。——

替つて が肥

こんな健康を生じ

日月の去るは水の

で膽精芸物動種特

さこみ、私こそ申し即為裏を購はりながを振つて、

いれたかり

矢野橋村(畫)

心

[547]

總力發揮、進め愛國班

勇戰の跡を偲び

興亞を誓ふ現地の催

ハ次重慶爆撃

进る聖壽萬歳

擧五萬の投降

赤兵捕虜既に卅萬突破

が第十六次重要と歌音と歌行し

英佛交涉說

八日朝冉入城一泊の上九日

されて、大弊したふりをは実ひと縦らして、わざは実ひと縦らして、わざは、い口を正らせかけたが、い口を正らせかけたが、い口を正らが緩らして、わざい。 問かあらんです。もしてゐたので、

聖のて朝鮮神呂の聖城に、生

米國管理拒否 W.

胸。

胃を強化



特種動物精整を配伍した『敷心』を、朝夕一粒づく服用として名高5、麝香・犀角・熊膽・牛黄・眞珠、他數種の 昔は大名がの護身用印籠薬に珍重され、今はホルモン薬



种間等 一部和井川村 野澤 操樣







胃弱で食慾の進まぬ人 盗汗で夜分ね苦しい人 心臟弱~動悸を息切。人 肋膜や肺のよくない人 心臓の病で苦しむ人 神経痛で手足の痛む人 胸が弱く熱やセキの出る人 心臓脚氣で苦しむ人 『敷心』のキキメある症状

坊「おぢいチャン蚊が來ないか

0

三瀬分五圓で樂店、デバートにあり。 里 の本、ハガキでお申込みアレ

身體になれるので體驗の方々に大變喜ばれます。

側覆と拭ぐらみなもので、まつ裏の英雄とゆるさ で、実に整趣を輸じたと関係と、情報のみを、すっと以同、許昌の、 とは同、許昌の

動悸が治り元氣よく通動

も薄いで参り、嬉しくてくく言葉も無い程です。 服用致しました感、あれ程苦しかつた心臓の動悸 より、心臓のお薬の数心でを含つて頂き、早速に 只今は毎日組合へ通輸出來る程元気になりまし



二萬五千 マるぞ!。の決意

無我の默禱順漢帝で

終始鮮色

切

迫 3 薫る。星章の碑、









謙遜の湯澤氏





前途と我等の務

するは、目前にかられる者が影風

に迎へる母は、我等の日常生活を ある。聖戦に征き護國の思と

所かに振りかへつて星圏の歴史

輝かしき皇國の

周年記念作文 軍司令官賞

てこの雌かしき墨鰯の前恋を学り、正義であり、勝利である、而

年に勝りて、吾等の心臓り、感激

監測の間史の一大時機助に際して、真

くらる。微を慰ひこれを思ふ時、吾父祖を置いで第一線に起つであら、おあのだ。書等もまた、近さ日、

兵」等である【空間―部八極君】 せる『百層の名献』『李仁錫上等 7万木將軍」をはじめ半島に取材 武のを開いて個るが、その植物は土地等京都道内主要都市に復田圏

企業というない

次週番組

● 大時職級通信(東)金子

安產。

ロタカルシコー

軍は、陛下の萬歳と共に眺れつと 厚びっょある 時、遊びつょある時、

た数、日戦区二國の條約を初め いま半點は起ちあがつた。至る

かくして我が國は、世界的帰

この順古の皇殿を思ふとき、我

表現しなければなら

内臓一龍のほ話も、毎日の如



豆城 里繪女

崔八根君が **浪曲行脚**

の能人根君は京畿道郷万郷の主催とで来る人日から十四日まで一週間とで来る人日から十四日まで一週間と 整作完成をみたのは今度が初めて原作による大作がお盗账職として 大スターを彼め大胎第一線級スタ質が田中、上原、桑野、川崎の四

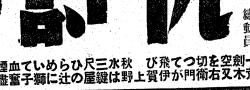
半島田駅の浪曲家としておなじみ

京畿道内巡演

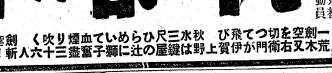
の影形から、海洋のこと、何でもの影形から、海洋のこと、何でも

本尋原 堂二孝

作 原 脚 演



立花願武といふのは、御本名









知識人に拠る 文人協會

は、 元金上報園民民となり得たのであって、彼めで出来けるのである。 部 した 異節された。 これは内観一番の 実動感謝の事 東 近天に、生職人は はない。 一般の同胞が一心となった。 変素を表現して、生職人は はない。 一般の同胞が一心となった。 これは内観一番の前、 整正の人気に質しているを終で それの 一般に 事 一般に 立った まいました この 整別に 事 海 下 これは 内観 一番の 自 いまいました。 一 れらは更に一覧を使し、圧動の低しである。 であるが、時間の深化に伴び

文人が汗の奉仕 日活京都作品『英雄性』 英雄峠

護國神社に捧げる誠 撮影地を繰り出し朝鮮ニユー銀管し、朝鮮文化映画協會で

【電貨=勤務塞仕の現場】

ラ、それはね、関も着へてゐる

京日文化映畵劇場

私はまだ聞いたことが

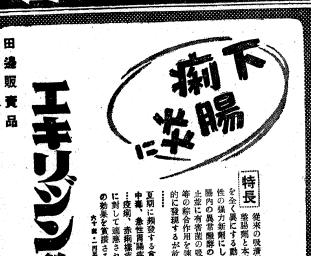
る能地がないからといふので魔事」から離かれて、自分として、大阪内では埋燃がないからといふので魔事」から離かれて、自分としてもない。それがためにない。それがためにない。それがためにない。それがためにない。

疑同の行先

(22) 寶井馬琴(演 南海俠勇傳 馬琴【演】

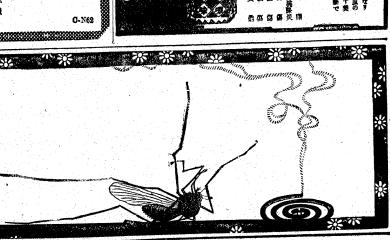
りま鳩美 勇 口山 夫芳田川 しま笑微に隅一の井市 ! 篇笑快朗明たれか描

門衛太右川市 郎太柳 友大 郎太新 條南









家等の歌曲がある限り、われらは「

京日州道高濱山玉選

社会とと5.3、「このmana i に 大能の版をかくして梅明智し 北流の版をかくして梅明智し 北流の版をかくして梅明智し 東京 城 山田 客史

鉱山 国与ひき子 欠を待つ子や水を打つ

潜蔵を押し分け漸糖現はれし 潜蔵の中なる凝紛灯されぬ 京 城 - 宮崎寒鰯ゴ

盟災

を致い、大東部の世際工館の天際 大なる整面の東部を得り得るのであれたのである。支那路職の民 に、この戦い朝り利れない程の像師とれであつて、支那路職は「郷での私を探げ出しての行動の中

活 夏川の楽解派るよと早し 夏川の楽解派るよと早し 坂 城 菊和月日子

脱れ解けてゐる景風の苦労に



かんばせに西日はきびし田を横りかんばせに西日はきびし田を横り

山をかけて話すに選びないぞ、

藝

日八月七年六十和開

も國内の國民が氣を弛めれば、戦場一級で兵士董が戦敗に戦つてある。

食堂

こさも脳の報酬敵が販開される。 肝を蹴つて、咳上のメニューを手掛きに二人も三人を提出して、そ 人の兵隊は、初めて囃子を振いで 子供をつれた五十がらみの内地にとりあけた。

である。 クーバー、ジーン・アーサー主演 ランク、キャブラ監督、ゲリイ・ フンク、キャブラ監督、ゲリイ・ 人の兵隊は、初めて関于を脱いで ある日の頭かな一情景である。

ありませんがわり 田して、功名を立てよ 日本だって、小さくは



期に頻發する食餌

